

みやけの風

第 138 号

平成15年(2003年)8月23日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

お盆には、ご家族やご親族で久しぶりに集まれた方もあるでしょう。島の親しかった人たちとひと時を過ごすことが、どんなに心の支えになることかと思えます。

夏本番はどこへやら、と思っていたらやっと暑くなるようです。海のシーズンが稼ぎ時の観光地には辛い夏になったようですが、伊豆の島々のお客さんの入りはどうだったのか気になります。

みんなの声

リスクコミュニケーションの話

先月、避難先にガス検討委員会の方をお呼びして、リスクコミュニケーションの話しを初めて聞きました。

話しは解りやすく、いろいろ考えることも多いものでした。感受性の高い人、援護を要する人、自分は大丈夫なのだろうか？生活していけるのだろうか？

家族のことを考えると、頭が痛い思いをしている人も多いだろうと感じました。

しかし、ガスの中でも安全対策を充分理解し、施設をととのえれば帰島を考えられることもわかりました。確実に帰島へ向けて進んでいるなと思いました。

前に進んでいる中で私も、133号に掲載されていた宮下淑子さんの記事にも書いてあるようないろいろな準備を話し合っていく必要があるなと思っています。

それに、みんなどんなふう考えているのだろうとおもっています。

人の話しを聞いても、自分で考えなくてはいけないことですが、人と話したり、気持ちを共有できると、なんだか勇気がわいてきたり元気になったりする時があります。

それぞれ、かかえている問題は違いますがほんの少しでも島民同士、支えあえればいいなと感じています。

(府中市 坂上 由香)

宮城県南郷町に行ってきました

7月26日3回におよぶ、震度7の地震で三宅島とほぼ同じの約1884世帯が暮らす、宮城県南郷町にお手伝いに行ってきました。

三宅島災害・東京ボランティア支援センターの設立4団体の1つである東京災害ボランティアネットワークでは、いち早く被災自治体の一つである南郷町へ、現状把握と救援センターの立ち上げ支援を行いました。

私がうかがった8月7日には、南郷町社会福祉協議会が中心となり、近隣社協などの応援を受けて、『南郷町災害救援ボランティアセンター』を設立し、活発に内外のボランティアを受け入れ、被災された方々の家の片づけボランティアを派遣して、1日20件を越えるニーズに応えていました。

そこで感じたことは、やはり三宅島の方々と接して感じてのと同じような、住民同士の支え合いと自治会や『ボランティア友の会』の方々の力強さでした。

自らの自宅が全壊になっているにもかかわらず、毎日朝夕のミーティングでボランティアの苦勞をねぎらい、被災住民の気持ちを思いやる、私達皆を励ます言葉を欠かさずかけてくださった社協会長の姿に、この三年間にお目にかかったたくさんの三宅島の方々の姿が重なって見えました。「安全第一、笑顔も第一」日に何度もくり返ししながら、疲れをためないように互いに励ましあいながら、救援活動にあたりました。鳥取県から支援に駆けつけていた方の「災害はチャンスだ！」という言葉が事務局長がミーティングでとりあげ、「この人材ネットワークが、これからのこの地域の宝になる」と述べられたのは印象的でした。

(三宅島災害・東京ボランティア支援センター事務局
ウラベノリコ)

三宅村商工会よりお知らせ 『“美味しい”掘り出し市』へのご案内

東京都商工会連合会では、伊豆諸島・小笠原諸島並びに多摩地域で開発された個性ある名産・特産品や隠れた逸品を一堂に集めると共に、各地域の観光スポットを紹介することを目的といたしました『“美味しい”掘り出し市』を下記の日程で開催致します。

この掘り出し市に、【くさや】の製造を再開しました【清漁水産】が参加しますので、皆様お誘い合わせのうえご来場下さいませようお願い申し上げます。

- 開催日時 平成15年8月29日(金)・30日(土)
午前10時00分 ~ 午後5時00分
 (特産品、大江戸島弁当・大江戸たま弁当の販売、カルチャー教室)
午後5時00分 ~ 午後10時00分
 (UCCコーナーで地酒・軽食「豚肉トウキョウX等」の販売)
- 開催会場 東京都庁北展望室45階
 東京都新宿区西新宿2-8-1
- 内容 伊豆諸島(三宅島・大島・新島・神津島・八丈島)・小笠原諸島(小笠原島)・多摩地域(日野市・調布市・東村山市・あきる野市・武蔵村山市・西東京市)の名産・特産品の販売。
 伊豆諸島・小笠原諸島の海の幸を使った【大江戸島弁当】・多摩地域の山の幸を使った【大江戸たま弁当】の販売。
 カルチャー教室
 【風呂敷の包み方、納豆の歴史・納豆の楽しみ方、醤油の魅力など】
 お楽しみ抽選会(各ブースにて500円以上お買い上げに付抽選券を1枚進呈)
 1等・・・小笠原島への往復ペアチケット
 2等・・・大島、新島、式根島、神津島、八丈島への往復ペアチケット
 焼酎・遊園地ペアチケットなどが当たります。
お問合せ先：三宅村商工会 TEL：042-540-3363

～三宅島噴火災害避難3年～ 帰島・復興を考えるフォーラム パネラー決定！！

日時：平成15年8月31日(日) 13:30～17:00

場所：豊島区民センター・文化ホール(6階)

JR、地下鉄(丸ノ内線、有楽町線)、西武線、東上線、都バス、私営バス(各線 池袋駅東口下車 徒歩5分)

主催：三宅島島民連絡会(問合せ) 03-3269-1243

<プログラム>

主催者あいさつ

三宅島島民連絡会 会長 佐藤 就之

第一部 アンケート結果の報告

第二部 「帰島・復興を考える」フォーラム

パネラー：奥山 彦一さん(農業従事者) / 津村 一さん(建設業従事者) / 菊地 清二さん(ダイビング従事者) / 北川多恵子さん(福祉関係者) / 小林 武さん(宿泊業従事者・三宅島噴火家屋等被害者の会) / 山田 順一さん(漁業従事者・依頼中) / 津村 明さん(商業従事者・三宅島島民連絡会副会長) / 佐藤 就之(三宅島島民連絡会会長)

コーディネーター：木村 拓郎さん(社会安全研究所所長・三宅島島民連絡会協力委員)

会場からの発言、「支援法」改正請願についての報告など行います。

第三部 アトラクション

子どもの作文発表予定/歌唱・壬生明彦氏(望郷の歌) / 三宅島島民合唱団『アカココ』
一部変更する場合があります。

島民・一般の参加も自由です。お誘いあわせの上、ふるってご参加ください。入場無料。